

平成29年度 しがこども体験活動指導者研修会

子どもの体験活動に関わる団体、施設、指導者等が一堂に会し、講演や意見交換をとおして、子どもの体験活動の充実と支援者のスキルアップを図ることを目的として研修会を実施しました。

【日時】

平成29年5月24日（水）
13:30～16:30

【会場】

滋賀県庁東館7階大会議室

【対象】

社会教育関係者、学校教育関係者
自然体験活動の企画・運営者等
（しがこども体験学校登録団体）
市町教育委員会生涯学習課主管課
公民館、生涯学習関連施設の職員

【参加者】

71名

【開催日程・内容】

日 程	内 容
13:00	受付
13:30	開会行事 開会あいさつ 日程説明
13:40	講演 「自然体験活動と リスクマネジメント ～企画・運営時の危険予知～」 講師 京都教育大学非常勤講師 澤田 猛志 氏
15:05	説明 自然体験活動安全管理マニ ュアル作成の手引きについて
15:25	グループ協議
16:05	グループより発表 講師より助言
16:30	閉会

開催報告

澤田氏の講演では、社会性の乏しさや体験不足等、現代の子どもの課題の解決につながる自然体験活動の教育的効果についてわかりやすく示していただきました。

また、自然体験活動の企画段階から大事にすることとして、活動の教育的効果の確認や安全の確保、実地調査などを示し、リスクマネジメントの観点から企画・運営のポイントについてご教示いただきました。

講演全体を通して、自然体験活動の意義について改めて確認するとともに、指導者としての責任や安全への意識を強くもつことができる機会となりました。

続いて、「自然体験活動安全管理マニュアル作成の手引き」について、県教育委員会生涯学習課担当者が説明しました。

その後、事前にお聞きした話したいテーマ（A：プログラム内容の充実、B：人材の育成・確保、C：広報・情報発信）ごとに、各団体の取組や悩み等についてグループ協議と情報交換を行いました。各グループとも熱心な協議のもと、講師の先生からアドバイスをいただき、参加者全員で悩みやアイデアを共有することができました。

【参加者の感想から（抜粋）】

〈講演〉

- ・自然体験活動の企画・運営についてわかりやすく説明していただき、基礎的な事柄から教えていただけて良かったです。
- ・指導者としての心構えについて知ることができました。

〈グループ協議〉

- ・さまざまな意見を聞くことができ、自分の団体に還元していこうと思いました。
- ・他団体や異年齢の方とのかかわりが、とても新鮮で興味深かったです。

